

日立、科学技術振興機構と国立情報学研究所が運営する 国内最大級の研究者向け情報公開システム「ReaD&Researchmap」 のシステム基盤に、PaaS サービスを提供

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、独立行政法人科学技術振興機構(理事長:中村 道治/以下、JST)ならびに国立情報学研究所(所長:坂内 正夫/以下、NII)が運営する、約 22 万人におよぶ国内最大級の研究者総覧データベースで、研究者が研究業績や所属などの情報を登録・公開するためのシステム「ReaD&Researchmap(リードアンドリサーチマップ)」(以下、R&R システム)の基盤を、日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」の PaaS サービス「プラットフォームリソース提供サービス」を用いて構築しました。

JST ならびに NII は、この基盤の本格活用を 2012 年 7 月 2 日から開始します。R&R システムに日立のクラウドサービス基盤を活用することで、R&R システムに関わる運用コストや消費電力の削減が期待されるとともに、システム繁忙期に合わせた IT リソースの柔軟な拡張、BCP 対策の強化を実現します。

JST は産学官連携や研究成果の活用などを目的とし、研究者本人または国内の大学・公的研究機関などから収集した研究者情報を公開するシステム「ReaD」を 1998 年から提供していました。一方、NII は研究者同士の双方向コミュニケーションや情報発信を目的としたシステム「Researchmap」を 2009 年から提供してきました。さらに JST と NII は、2011 年 11 月にこれら 2 システムを、国内の研究情報の分散を避け、複数のシステムへ同じ研究情報を登録する研究者の作業負担を改善することなどを目的として、R&R システムとして統合しました。

JST と NII はシステム運用コストや消費電力の削減、さらに BCP 対策を目的として、R&R システムの基盤を PaaS 上で構築しています。これによりデータ登録が集中するシステム繁忙期に合わせて、IT リソースを柔軟に拡張することも可能となりました。

この取り組みは段階的に行われており、2011 年 11 月の統合後の運用開始に合わせて R&R システム基盤を構成する Web サーバやデータベースサーバを日立の PaaS 上に構築しました。2012 年 7 月からは、第 2 期目として、第 1 期目の環境に加え、大学などの研究機関が所属する研究者情報を一括して R&R システムに登録・公開するための「データ交換システム」を PaaS 上で運用します。

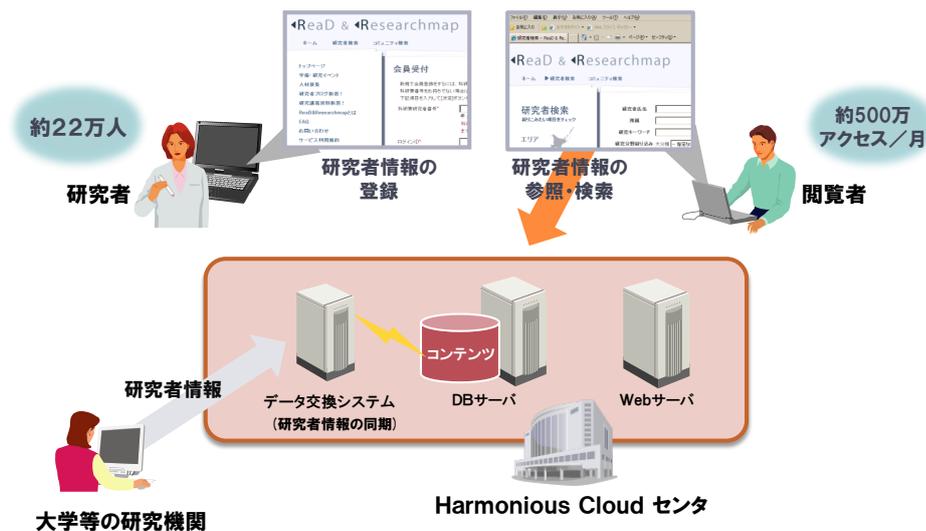
今回日立が提供する日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」の「プラットフォームリソース提供サービス」は、独自の仮想化技術を適用した高信頼・高セキュリティな IT リソースを、堅牢かつ高セキュリティな「Harmonious Cloud センタ」から提供するものです。また、「Harmonious Cloud センタ」は、地盤の強固な地域に立地し、直接基礎工法と免震装置を併用した、堅牢性の高いデータセンターであり、指静脈認証や IC カードによる入退管理システムなどのハイレベルなセキュリティ対策を実現するほか、最先端のグリーン IT 技術を駆使しており、省エネルギーにも貢献します。

日立は今後も、高い信頼性と柔軟な IT 資産の最適化を実現する PaaS の開発と提供を行っていきます。

■R&R システムについて

R&R システムは、22 万人におよぶ研究者情報をデータとして持ち、研究者の双方向コミュニケーションを実現することで、産学官連携や研究成果の活用、さらには研究開発の促進を行う国内最大の研究者総覧です。R&R システムでは氏名や研究キーワードでの検索や、機関ごとの所属研究者一覧など様々な方法で研究者を探し、研究者が公開している研究業績や研究活動の閲覧が可能です。また研究者は R&R システムを用いて、簡単な登録作業で自身の研究サイトを作成でき、研究者コミュニティの作成や研究資料のコミュニティ内配布、さらには研究ブログの作成なども可能となります。

■ReaD&Researchmap の概要図



■ReaD&Researchmap に関するホームページ

<http://researchmap.jp/>

■日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/>

■Hitachi Innovation Forum 2012 での紹介について

今回の発表で活用されている日立のクラウドソリューション「Harmonious Cloud」の PaaS サービス「プラットフォームリソース提供サービス」は、2012 年 7 月 19 日(木)～20 日(金)に東京国際フォーラムで開催する Hitachi Innovation Forum 2012 において紹介します。

<http://iforum.hitachi.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 公共システム営業統括本部

カスタマ・リレーションズセンター [担当:西本、佐々木]

〒136-8632 東京都江東区新砂一丁目 6 番 27 号 新砂プラザ

URL: <http://www.hitachi.co.jp/Div/jkk/inquiry/inquiry.html>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
